



The Japan Council of Local Authorities for
International Relations, Singapore

シンガポールの政策 民族融和・コミュニティ政策編

2020年3月

一般財団法人自治体国際化協会 シンガポール事務所

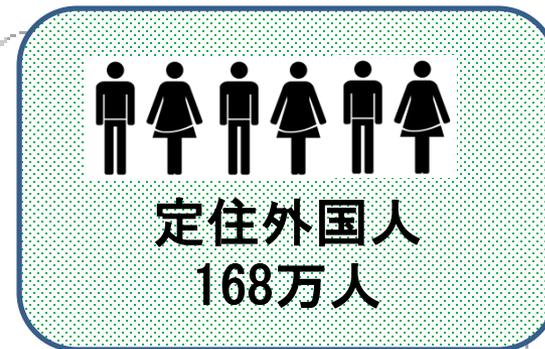
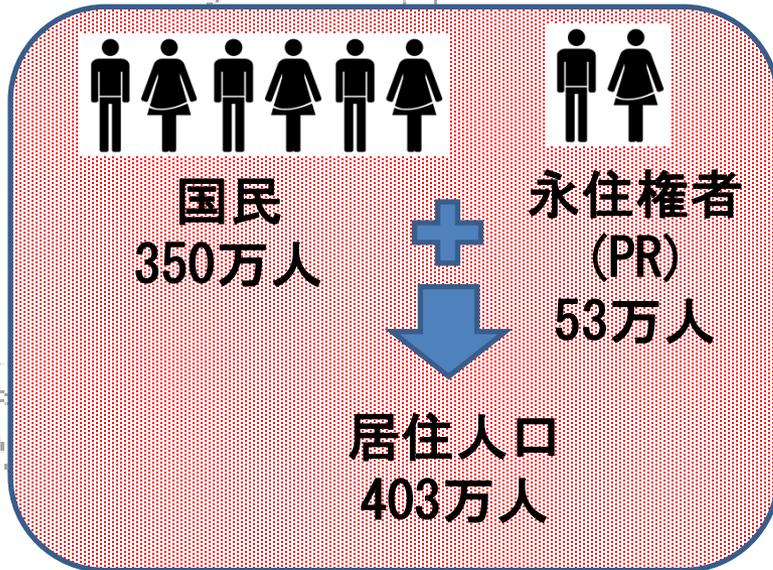
目次

1. シンガポール住民の概要
2. 民族融和政策
3. 地域社会・コミュニティ組織

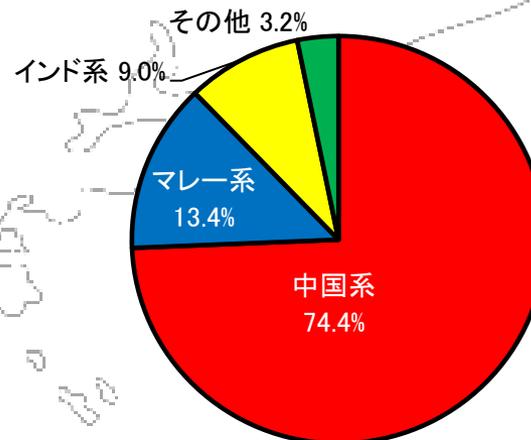
1. シンガポール住民の概要

◆シンガポールの人口

総人口は約570万人



民族の構成



宗教比率

仏教	33.2%
キリスト教	18.8%
イスラム教	14.0%
道教	10.0%
ヒンドゥー教	5.0%
その他	0.6%
無宗教	18.5%

出典: シンガポール政府 Population Trends 2019

1. シンガポール住民の概要

◆多民族を反映した街並み

チャイナタウン



アラブストリート



リトルインディア



カトン



2. 民族融和政策

(1) シンガポールの歴史（民族）

1819年1月28日	英国東インド会社のスタンフォード・ラッフルズ上陸
1824年	英国、ジョホール王国からシンガポールを委譲
1942年2月15日	日本軍占領、昭南島と改称(昭南特別市設置)
1945年9月5日	終戦 → 英軍による軍政施行
1959年6月3日	シンガポール、外交と国防を除く自治権をイギリスから獲得
1963年9月16日	マレーシアの一州として英国から完全独立
1964年7月21日	マレー系民族と中華系民族間での抗争が発生①
1965年8月9日	マレーシアから分離、大統領を元首とする共和国に
1969年5月13日	マレーシアで発生したマレー系民族と中華系民族の抗争が波及し、民族間抗争が発生②
民族融和政策を進め、その後民族間抗争はなし	

2. 民族融和政策

(2) シンガポールの国民教育

Singapore National Pledge —シンガポール国民の誓い—

We, the citizens of Singapore, pledge ourselves as one united people, regardless of race, language or religion, to build a democratic society based on justice and equality so as to achieve happiness, prosperity and progress for our nation.

我々シンガポール国民はその人種、使用言語、宗教に関わらず、ひとつに統一された国民として、国家のために、幸福・繁栄・進歩の達成をめざし、正義と公平に基づく民主主義社会を築くことを誓う。



公式なイベントで唱和される
シンガポール国民の誓い



2017年 ナショナルデー

民族融和日 (Racial Harmony Day)

民族融和日の設定(7月21日)

民族融和意識を高めるイベントの開催



民族融和日

2. 民族融和政策

(3) 言語

◆公用語

公用語

英語、中国語、マレー語、タミル語

国語

マレー語

共通語

英語

MRTの駅名表示の下には、4つの公用語で注意事項が記載されている



◆英語教育

1966年	二言語教育政策(英語・母国語)を開始
1979年	新試験制度の導入
1980年	南洋大学とシンガポール国立大学が合併し、英語が大学教育の教育言語に
1987年	小学校から英語が教育言語に

2. 民族融和政策



(3) 言語

◆その他

- スピークマンダリンキャンペーン(1979年～)
中華系の言語政策。北京語の推奨。
- スピークグッドイングリッシュムーブメント(2000年～)
シングリッシュからイングリッシュへの転換



2. 民族融和政策

(4) 祝日 (※年によって変動するものもある)

月	祝日	民族・宗教
1月	ニュー・イヤーズ・デー	
1-2月(2日間)	チャイニーズ・ニュー・イヤー(春節)	中華系 正月
3-4月	グッド・フライデー(聖金曜日)	キリスト教
5月	労働者の日(レーバーデー)	
5-6月	ベサク・デー(釈迦誕生祭)	仏教
5-7月	ハリ・ラヤ・プアサ	イスラム教
8月	ナショナルデー	
7-9月	ハリ・ラヤ・ハジ	イスラム教
10-11月	ディーパバリ	ヒンズー教
12月	クリスマス・デー	キリスト教



チャイニーズ・ニューイヤー



ハリ・ラヤ・ハジ



ディーパバリ

2. 民族融和政策

(5) 住宅

HDB住宅（公営住宅）の入居者民族比率の調整



民族比率

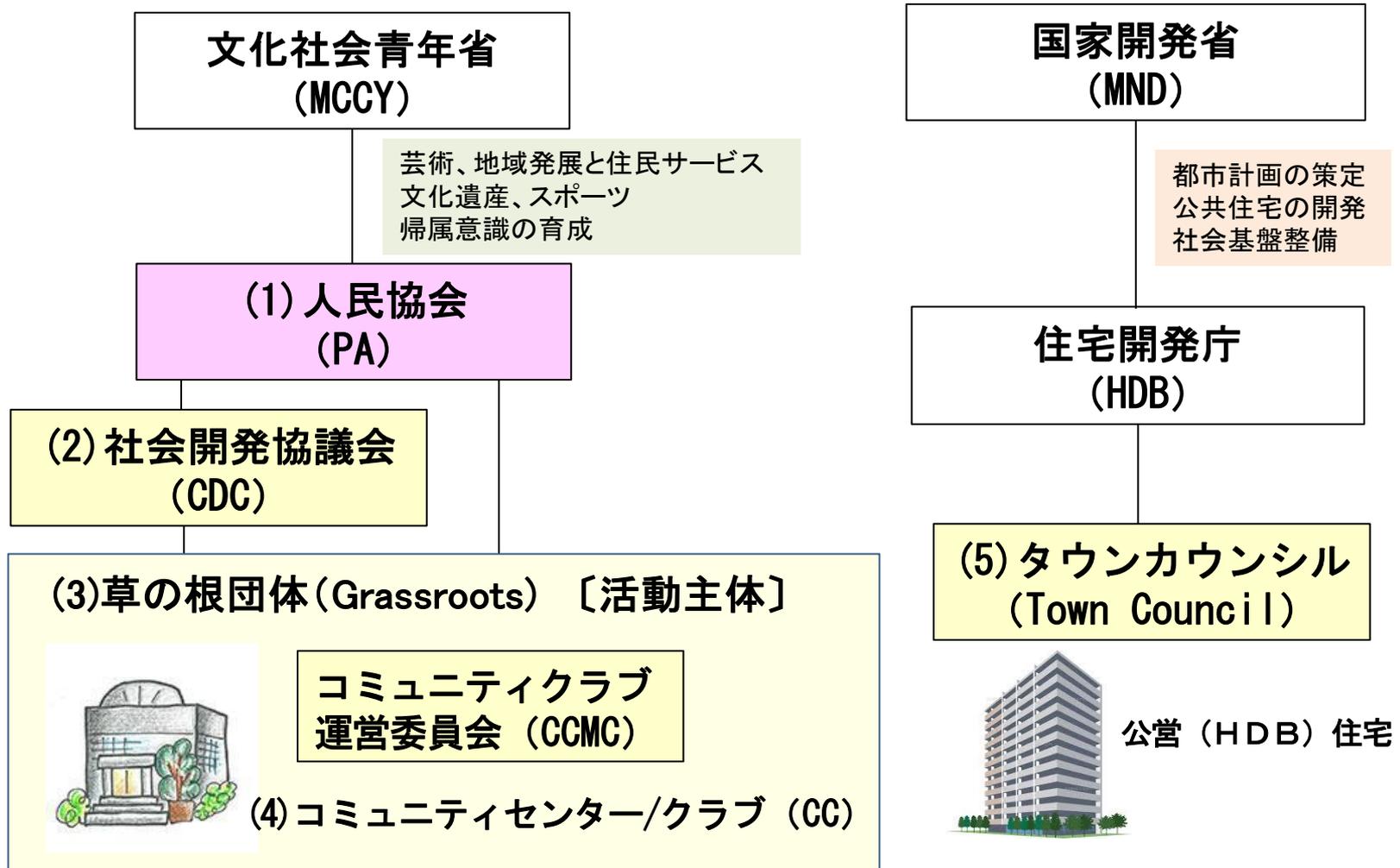
民族分類	実際の民族比率	ブロックごとの入居者比率上限
マレー系	13.4%	25%
中国系	74.3%	87%
インド系 +その他	12.3%	15%

出典:シンガポール政府General Household Survey2015

3. 地域社会・コミュニティ組織

◆組織

・国民融合政策を推進するために政府は地域社会活動を推進



(1) 人民協会 (Peoples Association: PA)

1. 設立目的

人民協会は、民族の融和と社会的結合を促進することを目指すとともに、地域住民と政府との連帯を強めていく組織として1960年に設立された。

2. 組織

人民協会法に基づき設置された機関であり、政策決定は人民協会運営委員会が行う。

3. 活動内容

- ①社会・文化・教育・スポーツ活動の企画・実施
- ②政策説明会の開催
- ③チンゲイ・パレード、ドラゴンボートレースなどの各種イベントの開催



民族ごとにダンスを披露 (チンゲイパレード)

(2) 社会開発協議会 (Community Development Council: CDC)

1. 設立目的

地域コミュニティの形成による民族融和や地域の結びつき、さらには住民としての意識強化を目的として1997年に発足した。

2. 組織

社会開発協議会規則により、シンガポール全土を5分割し、それぞれに設置されている。Mayor及び12人から80人の委員で構成された運営委員会により運営されている。

3. 活動内容

- ①社会福祉支援
- ②住民同士のきずなを深めること
- ③企業パートナーと市民参加促進

4. 活動主体

草の根団体(Grassroots)



3. 地域社会・コミュニティ組織

(3) 草の根団体 (Grassroots)

人
民
協
会
(PA)

市民諮問委員会 (CCC)

住民委員会 (RC)

近隣委員会 (NC)

コミュニティークラブ運営委員会 (CCMC)

アクティブシニア協議会

女性統合ネットワーク協議会

青少年ネットワーククラブ

マレー系住民活動実行委員会協議会

インド系住民活動実行委員会協議会

現在 1,800団体以上が存在し、その運営は人民協会に任命されたボランティアが行う。

シニア実行委員会

女性実行委員会

青少年実行委員会

マレー系住民活動実行委員会

インド系住民活動実行委員会

(4) コミュニティセンター/クラブ (Community Centre/Club : CC)

1. 設立目的

全ての民族が集まり、社会の絆を強め、住民のへのサービスを提供する場所として各地区に置かれた施設。スポーツコート、図書館、多目的ホールやなどが設置されている。

2. 組織

全国にコミュニティセンターとコミュニティクラブが110カ所設置されており、コミュニティクラブ運営委員会 (CCMC) が運営している。

3. 活動内容

コミュニティクラブ運営委員会において予算化・事業化された文化、教育、社会、スポーツ、レクリエーションなど幅広い活動や生涯学習講座が開講されている。

アワ・タンピネス・ハブ(Our Tampines Hub) (2017年～)

コミュニティセンターも備えた複合施設。

モールも併設されており、舞台芸術劇場、サッカー場などの設備の他、全ての行政手続きができるワンストップ・センターが整備されている。



(5) タウンカOUNシル(Town Council)

1. 設立目的

住民が直接に地域の運営に参加できるように、1988年にタウンカOUNシル法が制定され、同法制定以降、HDB住宅団地の維持管理を目的にタウンカOUNシルが設置された。現在、全国に16か所設置されている。

2. 組織

理事会が最高意思決定機関であり、予算及び事業計画をはじめ、タウンカOUNシルに関するすべてのことを決定する。

理事会の下には、各種委員会が設置されている。

3. 主な活動

- ①HDB住宅の共有スペースや商業ゾーンの
地区内清掃、ゴミ収集業務、エレベーター
点検、駐車場のなどの維持管理業務
- ②タウンフェスティバルなどの行事やレクリ
エーション活動



16地区のタウンカOUNシル



Thank you very much!
ご静聴ありがとうございます。